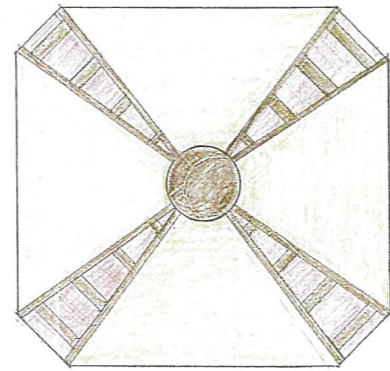
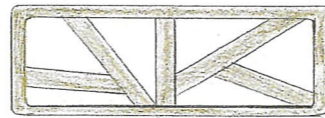


平面図 1:50

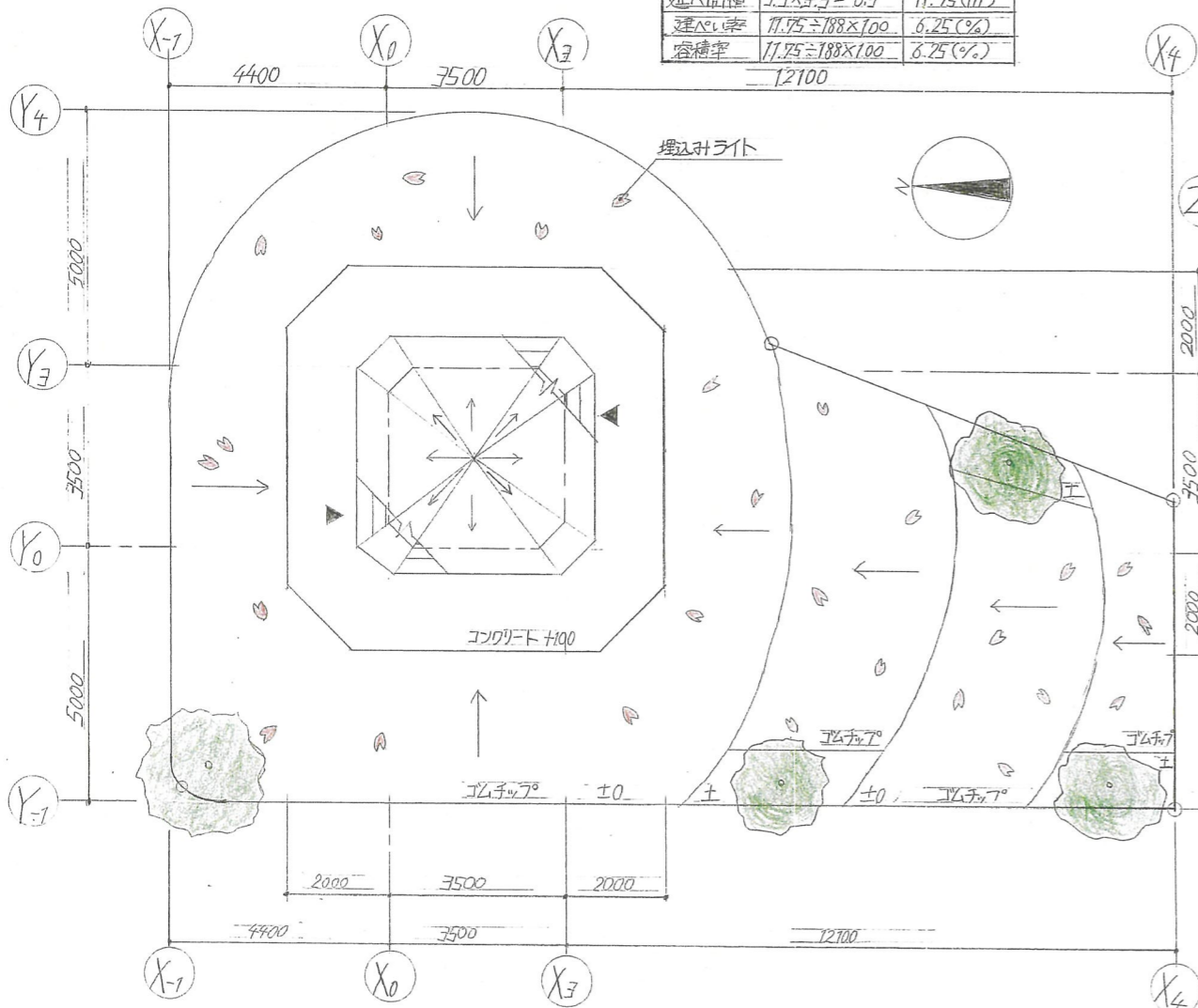
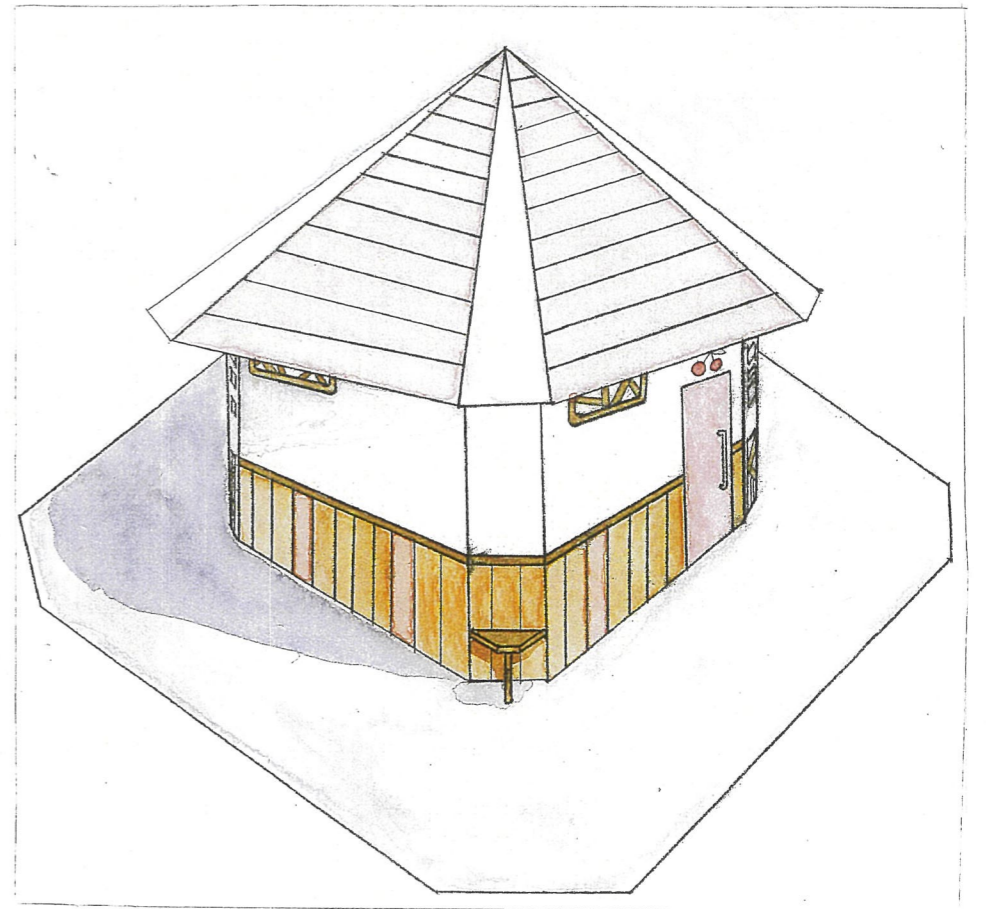
| 面積種類 | 計算式 | 計 |
|------|------------------------------|------------------------|
| 敷地面積 | $120 + 47.1 + 21$ | 188(m ²) |
| 建築面積 | $3.5 \times 3.5 \div 0.5$ | 11.75(m ²) |
| 延床面積 | $3.5 \times 3.5 \div 0.5$ | 11.75(m ²) |
| 建ぺい率 | $11.75 \div 188 \times 100$ | 6.25(%) |
| 容積率 | $11.75 \div 188 \times 1.00$ | 6.25(%) |



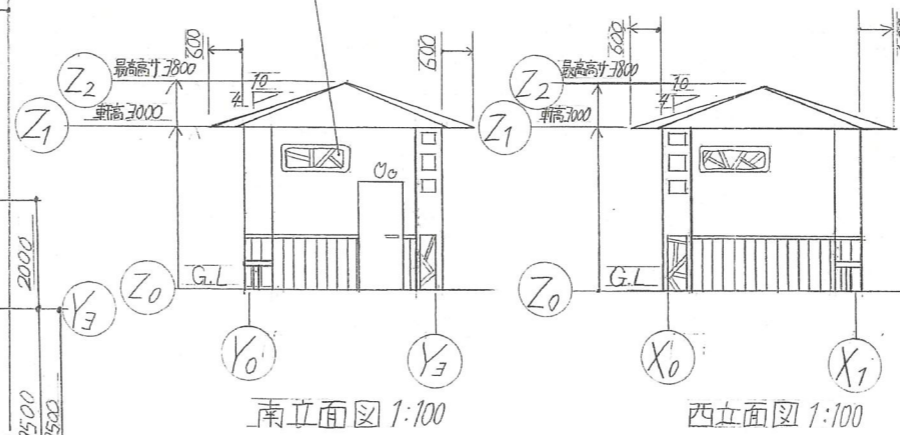
天井見上げ図



窓

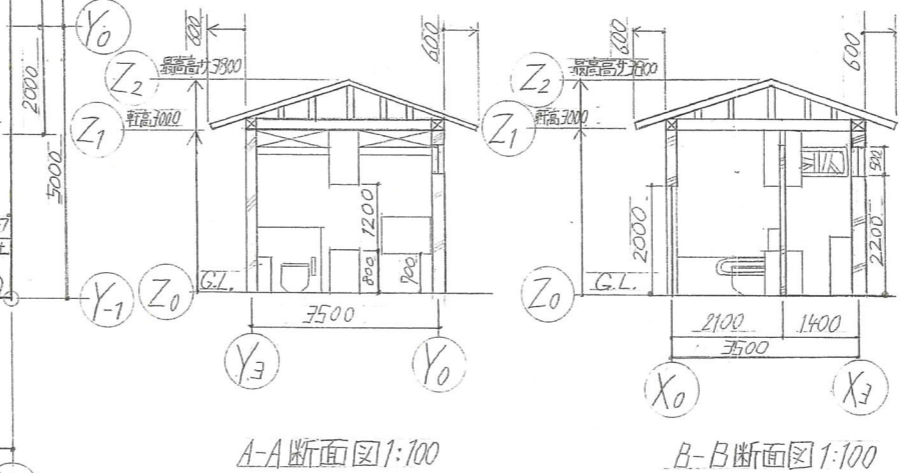


配置図兼屋根伏図 1:100



南立面図 1:100

西立面図 1:100



A-A断面図 1:100

B-B断面図 1:100

コンセプト

私は木のほくろつかみトイレをコンセプトに設計しました。このコンセプトにした理由は、このトイレを利用する多くの人に、トイレとしてだけでなく、学びを得られる場として利用してもらいたいと考えたからです。また、金沢は木の文化都市であるため、金沢に住む人や訪れた人に木をより身近に感じて欲しいという思いで設計しました。外観は「豊か木養」という花言葉を持つ桜の木をイメージして屋根をピンク色、外壁のタイルを茶色にし、窓には木の枝のような枠を取り付けました。また、出入口の上部や敷地全体に桜の花びらやさくらんぼの形のライトを埋込み、敷地全体が明るく可愛らしい空間になるようにしました。これにより小さい子供が一人で安全に使用できるようにしています。内観は多目的トイレと男子トイレの間の壁に様々な種類の木の板とその木の名前や情報が書かれたプレートを取り付けることで木について詳しく知ることができます。また、この壁の上部が開いていることで「換気ガス」に行かれます。さらに、屋根の一部がガラスとなり、天井の一部に木の板を取り付けることで間接的に太陽の光を室内に取り入れることが出来ます。

